

(社 会) 科の家庭学習方法

社会科は単に記憶すればよい教科だと思われがちですが、それでは学習が楽しくありません。また、資料の読み取りや事象のつながりを考えさせる問いも増えてきています。原因や結果を筋道立てて考えていくことで、興味がわいたり、現在の私たちの暮らしのなかに学んだことを生かしたりすることができます。そうすることで記憶にもとどまりやすくなります。そういった点を意識して、学習に取り組んでみてください。

○社会の家庭学習の留意点

- 1 しっかり授業の復習をしよう
 - ・教科書、ノートを読み返す
 - ・時間があればサブノートづくり（自分でノートにまとめ直す）
- 2 用語の確認をしよう（教科書の太字部分、板書のカラーの部分）
 - ・一問一答式のような問題集で
 - ・単語帳を利用したりするのも効果的
- 3 ワーク（自主学習等）で総仕上げを
 - ・間違ったところはもう一度見直すこと



地理学習のポイント

- ・地図に慣れ親しむ機会をたくさん持ち、何でも地図帳で確認すること
- ・ノートなどに簡単な略地図を書いて学習したことをまとめてみよう
- ・世界情勢などを伝えるニュースに興味を持って見たり聞いたりしよう（テレビの近くに地図や地球儀などを置いておけばなおよい）

歴史学習のポイント

- ・「流れ」を大切にしよう
原因・内容・結果という過程でできごとをとらえよう
- ・年表に慣れ親しみ、大きな「流れ」のなかでとらえよう
年表を自分でつくってみることは効果的
特に外国の歴史などは、日本の歴史と対応させて覚えるようにしよう
出来事を並べ替える問題はテストでよく出題されます。そういうことを意識しながら勉強しよう

公民学習のポイント

- ・用語が難しいので、用語の意味をきちんと理解して、完全に覚えよう
- ・時事問題（現在話題になっているようなもの、ニュース）を知っておこう
ニュースを見たり新聞を読んだりする習慣がつくと、公民の授業に興味があわきやすいので意識して情報をキャッチしよう